

# Hot sport club NEO

クラブと行政のみなさんにいち早くクラブ情報をお届け！

しまね広域スポーツセンター発行 松江市上乃木十丁目4番2号 公益財団法人島根県体育協会内



【今月はここに注目！】 #地域人材 #山登り ▶▶ スポーツクラブ多伎  
#地域自慢の景色 #ウォーク ▶▶ みなみ総合スポーツクラブ  
#地域自慢の景色 #ウォーク ▶▶ 出雲ファーストクラブ  
#誰でも参加 #フットサル ▶▶ NPO 法人浜田フットサルクラブ  
#多世代対応プログラム #3B体操 ▶▶ NPO 法人しんじ湖スポーツクラブ

## 今月の1枚



### スポーツクラブ多伎(出雲市)

事業名 山歩きの会 対象 どなたでも 指導者 須田昭夫(全日本山岳連盟事務局長)



この事業は、5年前、リタイア後は周囲の山を登ってみたいという運営委員 松本氏の思いとクラブマネージャーである森本氏の考えが一致し、さらに全日本山岳連盟事務局長 須田氏という指導者を得て、世話役4人を中心にクラブの定期事業としてスタートしました。活動の基本は、一人のリーダーが活動を動かすのではなく、常に複数人で協議に参加、決定すること。その結果、みんなの意見が反映できる体制づくりができています。意見をもとに、クラブ独自の難易度表示、山歩きSOSカード作成、目印のピンク帽使用等の工夫を重ね、現在は参加率の高い活動になっています。ここまでには多くの苦労もあったようですが、苦労も笑いに変えてしまう4人のパワーが、スポーツクラブ多伎の元気の源です。

## クラブ訪問



### みなみ総合スポーツクラブ(安来市)

**事業名** 能義平野200町歩田んぼを廻るウォーキング大会 **対象** どなたでも

中止になったなかうみマラソン大会の財源を市から各地区体協へ分配、代替事業として、地区体育協会と連携の強いクラブが共催で開催しました。クラブの拠点地域である大塚地区は大規模圃場整備が進んでおり、冬は間近にたくさんの白鳥を見ることができるコース設定ができます。日頃からウォーキングを行っている高齢者からウォーキングイベントは初めてという家族まで、楽しく歩くことができました。受付は交流センター職員、準備体操はスポーツ推進委員、運営はクラブ理事(体協理事を兼務)によって行われ、クラブと共に地域団体が連携して活動している様子もうかがえました。



### 出雲ファーストクラブ(出雲市)

**事業名** 第12回からさでウォーク

**対象** どなたでも

年々定着感を増し、根強いファンを集めているウォーキングイベントです。今年は、クラブ旗やコース表示が立たないくらい雨天強風でしたが、小学生から80歳代までが、沈下橋、万九千神社を往復する1時間半を元気に歩きました。ゴールでは手作りのぜんざいに顔もほころび、スタッフの心遣いに心身共に暖まりました。近年、スタッフの減少、高齢化で、事務局負担の軽減策を検討中ですが、一方で、イベント定着と共に、参加者が協力してくれるようになったことは嬉しいとのことでした。



事業開催だけでなく、出雲市教育委員会の部活動派遣指導者募集にも応じ、指導者登録に協力されています。

事業開催だけでなく、出雲市教育委員会の部活動派遣指導者募集にも応じ、指導者登録に協力されています。



### NPO法人浜田フットサルクラブ(浜田市)

**事業名** 第11回企業・職域対抗フットサル交流会

**対象** 企業・職域で結成したチーム

施設の指定管理団体である島根県西部山村振興財団の公益事業としてクラブに委託され、気軽に誰にでも楽しめるフットサルを通し交流を図ることを目的とした大会です。参加条件は企業・職域を中心に結成したチームで、年齢、性別、経験、国籍を問わない幅広いメンバー構成が面白く、どのチームも勝敗よりプレーを楽しんでいるような試合ばかりでした。

運営面では、ポルセイド浜田の選手がサポートしていることも魅力の一つです。今年度から、クラブ理事長にポルセイド浜田の選手 道岡氏が就任し、より地域貢献できるようクラブ事業について模索されています。

### NPO法人しんじ湖スポーツクラブ(松江市)

**事業名** きらきら3B教室 **対象** どなたでも

**指導者** 庄司明巳(公益社団法人日本3B体操協会)

3B体操は、ボール、ベル、ベルターを使い、体のいろいろな部分をトレーニングするプログラム信頼度の高い運動です。ゆったりとした動きでもかなりの運動量

になるのが、年齢を問わず女性にはぴったりです。さらに、教室の仲間が地域のコミュニティづくりにも繋がっているようで、教室前後の会話も弾んでいました。クラブ設立当初から長期にわたり指導されている庄司氏によれば、「クラブが地域住民の健康づくりに対する意識を高めていることで、モチベーションの高い参加者が増え、クラブ主催教室である良さを感じている。」とのことでした。教室のクオリティを高めるのは、指導者、会員、そしてクラブの力と感じました。



みなさまからのクラブ情報もお待ちしています! ▶▶

しまね広域スポーツセンター

TEL 0852-60-5053 FAX 0852-26-4733 E-mail shimaneken@japan-sports.or.jp